

啓林3

現在完了形の基本形	
意味三つ	
ちょうど	
すでに	
もう	
まだ	
今までに	
決していない	
1回、2回、3回、何回も	
何回したことがありますか？	
～から	
～の間	
どのくらいの間～	

間接疑問文の語順は	
私は彼がいつくるのか知らない	
あなたは彼がいつくるのか知っていますか	
すべき宿題、来るべき時	

make A B	
help 人 do	
tell 人 to do	
want 人 to do	
ask 人 to do	

普通の命令文の書き換え	
Pleaseの命令文の書き換え	
* (発展) Shall I の書き換え	
want	
want to do	

人に～するようにいう	
人に～してほしい	
人に～するよう頼む	
～したい	

関係代名詞 三つ	
関係代名詞の使い分け	
関係代名詞はいつ省略されるか	

名詞の修飾 修飾語が2単語以上の時の位置	
ものを修飾するとき	
人や動物を修飾するとき	

起こり得ない時のif節の時制	
起こりうる時のif節の時制	
I wish の文	

現在完了形の基本形	have + 過去分詞
意味三つ	～した、～し続けている、～したことがある
ちょうど	just
すでに	already
もう	疑問文のyet
まだ	否定分のyet
今までに	ever
決してない	never
1回、2回、3回、何回も	once, twice, three times, many times
何回したことがありますか？	How many times / How often 完了形の疑問文？
～から	since
～の間	for
どのくらいの間～	How long ~?

間接疑問文の語順は	疑問詞 + 主語 + 動詞(who + 動詞)
私は彼がいつくるのか知らない	I don't know when he comes.
あなたは彼がいつくるのか知っていますか	Do you know when he comes?
すべき宿題、来るべき時	

make A B	AをBの状態にさせる
help 人 do	人が～するのを助ける、役に立つ
tell 人 to do	人に～するように言う
want 人 to do	人に～してほしい
ask 人 to do	～人に～するように頼む

普通の命令文の書き換え	tell 人 to do
Pleaseの命令文の書き換え	ask 人 to do
* (発展) Shall I の書き換え	Do you want me to do ~ ?
want	ほしい
want to do	～したい

人に～するようにいう	tell 人 to do
人に～してほしい	want 人 to do
人に～するよう頼む	ask 人 to do
～したい	want to do

関係代名詞 三つ	that, which, who
関係代名詞の使い分け	that(なんでも), which(もの), who(人)
関係代名詞はいつ省略されるか	関係代名詞 + 主語 + 動詞

名詞の修飾 修飾語が2単語以上の時の位置	1 語：名詞の前、2語以上：名詞の後ろ
ものを修飾するとき	過去分詞を使う(ed)
人や動物を修飾するとき	現在分詞を使う(ing)

起こり得ない時のif節の時制	過去形
起こりうる時のif節の時制	現在形
I wish の文	～ならなあ

啓林2

～があります、います 使い分けも	
～とき(接続詞)	
過去進行形の一般形	
接続詞の使い方 (前置詞との違い)	

～でしょう	
～するつもりです	
～しなければならない	
～する必要がある	

もし～ならば	
～と考える、思う (論理的に)	
なぜなら	
すべきである	

不定詞の意味三つ	
動名詞の意味	
不定詞の形	
動名詞の形	
It be 形 for 人 to do	
人にとって～することは…だ	

～のように見える	
----------	--

第四文型	
人に物を与える	
人にものを買う	
give 人 物	
buy 人 物	
for型の動詞	
to型の動詞	
call A B	

比較級の形容詞・副詞の変化	
～より(前置詞)	
最上級の形容詞・副詞の変化	
～の中で 二つ、意味の違い	
good,wellの比較級・最上級	
badの比較級・最上級	
many,muchの比較級・最上級	
littleの比較級・最上級	
同等比較 ～と同じくらい～	
not as 原級 as～	

受け身の基本形	
受け身の意味	
動作主を表す前置詞	
～に知られている	
～に覆われている	
～に話しかけられる	

啓林2

～があります、います 使い分けも	There is 単数. There are 複数.
～とき(接続詞)	when
過去進行形の一般形	was, were +ing
接続詞の使い方 (前置詞との違い)	接続詞は後ろに主語動詞、前置詞は後ろに名詞

～でしょう	will
～するつもりです	be going to
～しなければならない	must
～する必要がある	have to

もし～ならば	if
～と考える、思う (論理的に)	think that
なぜなら	because
すべきである	should

不定詞の意味三つ	～こと、べき、ために
動名詞の意味	～こと
不定詞の形	to+動詞の原形
動名詞の形	動詞ing
It be 形 for 人 to do	人にとって～することは～だ
人にとって～することは…だ	It be 形 for 人 to do

～のように見える	look 形容詞
----------	----------

第四文型	S+V+O+O
人に物を与える	give 人 物
人にものを買う	buy 人 もの
give 人 物	人にものをあげる
buy 人 物	人にものを買う
for型の動詞	buy, make, cook
to型の動詞	give, show, teach
call A B	AをBと呼ぶ

比較級の形容詞・副詞の変化	-er, more+形容詞(副詞)
～より(前置詞)	than
最上級の形容詞・副詞の変化	-est, most+形容詞(副詞)
～の中で 二つ、意味の違い	in+集団, of+数詞
good,wellの比較級・最上級	better-best
badの比較級・最上級	worse-worst
many,muchの比較級・最上級	much-more
littleの比較級・最上級	less-least
同等比較 ～と同じくらい～	as 原級 as
not as 原級 as～	～ほど～ない

受け身の基本形	be動詞+過去分詞
受け身の意味	～られる
動作主を表す前置詞	by
～に知られている	be known to
～に覆われている	be covered with
～に話しかけられる	be spoken to by

開隆1

動詞の種類	
一般動詞の疑問文	
一般動詞の否定分	
be動詞の疑問文	
be動詞の否定分	
命令文とは	
～できる	
助動詞の疑問文	
助動詞の否定分	
～がある、使い分けも	
進行形の基本形	

開隆1

動詞の種類	be動詞、一般動詞
一般動詞の疑問文	Do(Does,Did) 主語～？
一般動詞の否定分	主語 don't(doesn't, didn't) ～
be動詞の疑問文	Be動詞 主語 ～？
be動詞の否定分	主語 be動詞 not～
命令文とは	動詞の原形～
～できる	can
助動詞の疑問文	助動詞 主語 動詞の原形～？
助動詞の否定分	主語 助動詞 not 動詞の原形.
～がある、使い分けも	There is 単数. There are 複数.
進行形の基本形	be動詞 + 動詞ing